

県立広島大学大学院（MBA プログラム） 専任教員募集要項

- 1 所属及び職名 大学院経営管理研究科 ビジネス・リーダーシップ専攻
教授、准教授又は講師 1名

（任期：3年とする。ただし、任期満了前に本人の意向を確認の上、任期中の業績などの審査結果により、任期の定めのない、又は、任期を更新する教員として手続きを行う場合がある。なお、任期の更新は1回に限る（更新による再任の任期は2年）。再任の任期満了前に本人の意向を確認の上、任期中の業績などの審査結果により、任期の定めのない教員として手続きを行う場合がある。）

- 2 公募分野 地域資源マネジメント（観光経営）

- 3 担当業務

（雇入れ直後）

（1）大学業務

専門分野における研究業務に加え、授業科目担当等の教育に関する業務、研究科内での各種委員会業務（教務、学生募集・広報、国際交流等）、入試業務、企業訪問・セミナーや大学説明会等学生募集に係る業務

中小・中堅規模組織の経営に関する研究や教育プログラムの企画・開発・運営（SMO フロンティア研究所関連業務）

（2）地域・産学連携業務

市町や地域企業・組織に向けた人材育成講座の企画運営・講師や、企業連携等の地域貢献活動

（変更の範囲）

大学が定める業務

- 4 担当予定授業科目

○ 大学院担当予定科目

- ・ 地域資源マネジメント（観光経営）に関する科目群
- ・ 経営戦略・マーケティング等 MBA プログラムの基礎・応用科目群（専門分野・職歴に応じ調整）
- ・ プロジェクト研究2（ゼミ）

※ 上記に加えて、令和8年度又はそれ以降のカリキュラムで新設予定の中小・中堅規模組織に関する経営やマネジメントに係る科目等を担当する可能性がある。（応募者の専門分野等に基づき調整予定。）

※ その他、学部の授業を担当する場合がある。

- 5 応募資格

次の（1）、（2）及び（3）又は（1）、（2）及び（4）を満たす者

- （1）社会人学生に対し実践的な教育を行えると共に、英語での授業が可能である者
- （2）専門分野において学外から研究資金を獲得できる先端性があること
- （3）企業等において5年以上の専門分野における実務経験者であり、その専門分野において高度な実務能力と体系的な知見を有する者
- （4）

(4) 博士の学位(Ph. D を含む)を有する者、又は修士の学位を有し、博士に準ずる研究業績を有する者

6 応募締切日 令和7年9月8日(月)(応募締切日の日本標準時間 17 時 00 分必着)

7 採用予定日 令和8年4月1日

8 提出書類

以下のすべての書類を JREC-IN Portal の「Web 応募」機能により提出してください。【注1】。
Web 応募された場合は、別途、その旨を担当者まで e-mail にてお知らせください【注2】。

【注1】

提出前に、必ず JREC-IN Portal ホームページで「Web 応募」機能の詳細をご確認ください。

JREC-IN Portal の「Web 応募」で添付できるファイルサイズ及びアップロードできるファイル数には制限があります。(最大で5つのファイルまで)。

やむを得ず、推薦書等データで提出できない応募書類がある場合には、封筒に「応募書類(地域資源マネジメント(観光経営))在中」と朱書きし、簡易書留により送付してください。(応募締切日当日消印有効)

【注2】

Web 応募が難しい場合は「10 応募書類提出先と問い合わせ先」にご相談ください。

- | | |
|---|-------|
| (1) 履歴書(別紙様式1) | 1 通 |
| (2) 教育研究業績書(別紙様式2) | 1 通 |
| (3) 著書又は主要論文(別刷り又はコピー可) | 3 編以内 |
| ※ (2)の教育研究業績書の番号を○で囲むこと | |
| (4) 研究費(外部資金)の取得状況(別紙様式3) | 1 通 |
| ※ 代表、分担を明示し、取得順に記載のこと。取得なしの場合は不要。 | |
| (5) 本学での教育・研究に対する抱負(A4、1,000字以内、別紙様式4) | 1 通 |
| ※ 担当可能科目も記載のこと | |
| (6) 職務経歴書(様式任意) | 1 通 |
| ※ 業務名称、役職、業務内容を含む、年代順に主要なものを記載のこと。 | |
| 実務経験のない場合は不要 | |
| (7) 応募者の連絡先(住所、電話番号、E-mail アドレス)を明記した書類 | 1 通 |
| ※ 様式任意 | |

(注意事項)

- ◎ 上記(1)、(2)については、別紙「応募書類作成に当たっての留意事項」に留意して作成してください。
- ◎ 必要に応じて追加資料の提示を求める場合があります。
- ◎ 指定様式については、本学ホームページ (<http://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) からダウンロードしてください。

9 審査方法

- 本学教員選考基準に基づき、書類審査及び面接（模擬講義等を予定）を行います。模擬講義においては、英語での実施となる場合があります。
- 面接対象者には、別途面接実施日を連絡いたします。
- 必要に応じて二次面接を行います。
- 面接審査（二次面接を含む。）に要する費用は支給しません。
- ※ 面接は、面接者の自宅等からビデオ通話システム（Zoom 等）を利用するオンライン形式とする場合があります。

10 応募書類提出先・問い合わせ先

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目 1-71
広島県公立大学法人本部総務課
E-mail : honbusoumu@pu-hiroshima.ac.jp
問い合わせは E-mail でお願いします。

11 勤務地

（雇入れ直後）
県立広島大学広島キャンパス（広島市南区）
（変更の範囲）
法人の設置する事業所

12 その他

- (1) 応募書類は原則として返却しません。
- (2) 応募書類に記載された個人情報、選考目的以外には使用しません。
- (3) 本学は広島県公立大学法人が設置する大学です。

【県立広島大学大学院経営管理研究科の概要】

- ・通称 HBMS（「Hiroshima Business and Management School」の略）
 - ・平成 28 年 4 月開設した中国エリアで唯一、MBA の学位が取得できる経営系専門職大学院（ビジネススクール）
 - ・入学定員：25 名
 - ・働きながら学ぶ社会人学生に対し、平日夜間、土日・祝日、及び大学が定める夏季・春季休業期間中にも集中授業等を開講
 - ・令和 6 年 7 月 20 日（「中小企業の日」）、HBMS に中小・中堅規模組織（SMO※）に特化した教育プログラムの開発や調査研究等を推進する組織として「SMO フロンティア研究所」を開設。（※SMO（エスエムオー）：Small and Medium-sized Organizations の略）
- プレスリリースは以下のとおり。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/press-release/pr240719.html>

【HBMS の詳細については、以下 URL（HBMS ホームページ）を参照してください。】

<https://mba.pu-hiroshima.ac.jp/ja/>